

令和3年度小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 日吉たには会	代表者	中村 泰三	法人・ 事業所 の特徴	法人としては、「利用者本位。誠実・貢献」を理念とし、ご利用者・ご家族が望まれるサービスが提供できるように多彩なサービス展開を行っています。 事業所の特徴としては、家庭的な雰囲気を大切にしながら、通い・泊り・訪問のサービスを顔なじみの職員が行う事で・ご利用者が安心してサービスを受けられ、可能な限り在宅生活を営めるよう支援しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 はぎの里 ふれあいホーム	管理者	上原 義也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	1人	1人	0人	1人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業前に、短時間のミーティングを行うことで情報共有を行う。また、職員会議でご利用者様の状態を把握する。</li> <li>・ご利用者様に過度の介助を行わず、残存機能を生かした介助を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議を通じ統一した対応は行えたが、ミーティングが不十分な点があり、情報共有が上手くできていない時があった。</li> <li>・職員により介助方法が違うこともあり、過度な介助を行う場面もあった。</li> </ul>	<p>1：情報共有が不十分という意見があります。他の事業所での兼務が原因とのことですが、事業所の都合ですので、速やかな改善が必要と思います。</p> <p>2：「能力に合わせた手助けし過ぎない介護」の継続を希望します。介護者の都合で、手伝い過ぎるとの意見もあるため、事業所内での振り返り、介助方法の再確認も必要と思います。</p> <p>3：利用者の変化の「記録」が不十分との意見があります。まずは、事業所全体でできていないのか、個人ができていないのかを検証し、個人であれば事業所内での助言をお願いします。</p> <p>6：コロナ禍が一定落ち着いたとき、地域行事に利用者も職員も参加できるよう、また、地域の方に事業所に来ていただけるよう、日頃から地域やボランティアの方々との連携をしてください。</p> <p>9：成年後見制度について、対象者がいない場合でも備えることはできます。市の出前講座もありますので、よろしければお声掛けください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間ミーティングを行い、ご利用者様の状態確認と留意点を職員間で共有する。</li> <li>・ご利用者様の残存機能を生かした介助方法を統一し全職員が同様の介助を実践する。</li> </ul>
B. 事業所の しつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事への参加や、ふれあいホームでの行事に地域の方をお招きしご利用者様と一緒に参加して頂く。</li> <li>・毎日の掃除を徹底していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症が終息せず、昨年同様地域の行事やふれあいホームでの行事も中止する事となり、地域の方にもご参加いただけなかった。</li> <li>・コロナウイルス感染症予防とし1日2回の消毒を実施し換気や清掃など実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でもあり、利用者や職員の気が滅入る部分もあると思います。利用者の体調等に考慮しながら、利用者にも参加してもらいながら、模様替えも検討されてはいかがでしょうか。</li> <li>・安全第一です。一つ一つ考えて頑張ってください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症の予防対策として、ご家族や地域の皆様にお越し頂けない状況ではありますがふれあいホーム事業所では、消毒を行い清潔な環境づくりと清掃に努めます。</li> <li>・事業所内の模様替えや装飾等、ご利用者と共に考え変化をつけていく。</li> </ul>

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方へ笑顔で挨拶をする。</li> <li>・地域の行事に、職員が積極的に参加していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記記載同様、コロナ感染症拡大防止の為、地域との交流が出来なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空いてない日もあるので、分かりやすくしてはいかがでしょうか。（空いているかどうかを何かでお知らせする。防犯面も考慮する。）</li> <li>・コロナ禍ではありますが、短時間、少人数での行事など、何かできることはありませんでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防に努めながら、可能な範囲で地域の行事に参加させていただきたいと思います。</li> <li>・地域の方に介護やお困りごとに相談して頂ける関係性の構築や相談窓口の方法など検討する。</li> </ul>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で行われる行事に、ご利用者様と一緒に参加する。</li> <li>・安心サポート窓口であることをポスターなどで地域に周知し、地域の心配な方の相談に乗れるようにしていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記記載同様、地域で行われる行事に参加することが出来なかった。</li> <li>・安心サポート窓口であることを地域の皆様に周知して頂けるような十分な情報発信が出来なかった。</li> </ul>	<p>夜間の会議ということもあり、ポスター（安心サポート窓口）に気が付くことができませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（前回と同じ。）事業所の地域での認知度は高いと思われませんが、事業所から地域に対して積極的に情報発信をするために、地域の協力を得て、事業所の会報などを回覧されてはどうかと思います。（※安心サポート窓口であることもお知らせする。）</li> </ul> <p>⇒運営推進会議で聞いてみてはどうでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方に周知して頂けるよう、目に留まる場所に安心サポート窓口ポスターを掲示させて頂き地域の方が相談しやすいような情報発信を行う。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議での意見を、職員で周知し業務改善に繋げていく。</li> <li>・運営推進会議で委員様と一緒に、事業所の課題を検討し解決していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、運営推進会議を対面で開催することができず、リモート会議や書面での報告となり委員様から直接、意見をお聞きすることが少なかった。事業所の課題についても、委員様と直接、相談することができなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見書によって、コロナで会議を開催できない時も、の委員の方の意見や事業所の思いなどを知ることができた。</li> <li>・事業所が、運営推進会議委員に聞きたいことや求めることもお知らせされてはどうでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議でのご意見を、職員間で共有し事業改善や向上に努める。</li> <li>・引き続き、運営推進会議での委員様と、事業所の課題を検討し解決していく。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で、防災計画と実施状況を報告する。</li> <li>・防災訓練を年2回実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、防災計画の実施状況をお伝えすることができなかった。</li> <li>・10月と3月に火災避難訓練と火災訓練学習を行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練を計画いただいているようで、ありがとうございます。火災、地震、風水害等それぞれ対応できるように計画しておくことは大切だと思います。（利用者、職員の方の安全確保のためにも）</li> <li>・地域の防火座談会などに積極的に参加いただき、事業所の備えについて相談されてはいかがでしょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい事業所の避難訓練（年2回実施）日程を地域皆様にご報告し可能な範囲内で実施状況を見て頂き共有する。</li> </ul>